



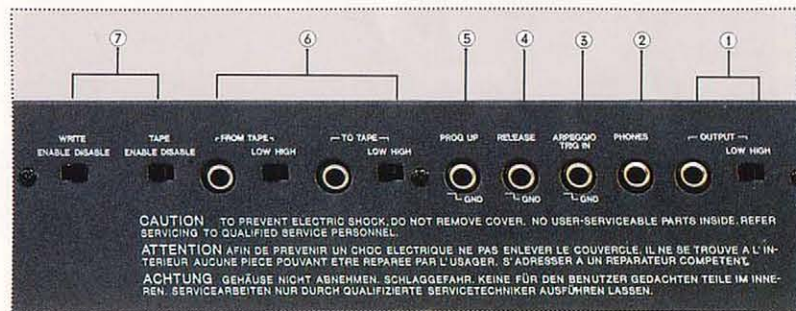
仕様 ●鍵盤: 61鍵(C-D) ●発音数: 6ボイス ●DCO1: オクターブ切
換(16, 8, 4)、波形(△、PW、PWM)、パルス幅/PWM感度調整 ●DCO
2: オクターブ切換(16, 8, 4)、波形(△、□、オフ)、インターバル(完全1
度、短3度、長3度、完全4度、完全5度)、デチューン(50centMAX) ●VC
F: カットオフ/フリケンシー調整、レゾナンス調整、キーボードラック(オン、
オフ)、EG変調感度調整 ●エンベロープジェネレーター: アタックタイム、
ディケイタイム、サステインレベル、リリースタイム ●VCA: モード切換(EG、
□) ●MG: フリケンシー調整、デレイタイム、DCOインテンシティ、VCF
インテンシティ ●チューン: ±100セント ●ジョイスティック: ベンド幅調整
(±700centMAX) フリケンシー調整、X方向(ピッチベンド)、+Y方向
(ビブラート)、-Y方向(ワウワウ) ●アルベジェーター: ON/OFF、スピー
ド、ラッチ(ON/OFF) レンジ(FULL, 20CT, 10CT) モード(UP, UP/
DOWN, DOWN) ●キーサインモード: ホリ、コードメモリ、ホールド ●ポリ
ューム調整 ●テープインターフェイス: セーブ、ロード、ペリファイ、キャンセ
ル ●インジケーター: プログラム・ナンバー表示、パラメーター・ナンバー
表示、バリュー表示 ●入力ジャック: FROM TAPE (HIGH/LOW SW
付) ●アルベジトリガーイン(1_{in})、プログラム・アップ(1_{in})、リリ
ース(1_{in}) ●出力ジャック: アウトプット(HIGH/LOW SW付)、ヘッドホン、
TO TAPE (HIGH/LOW SW付) ●テープスイッチ: イネイブル、ディス
エイブル切換 ●ライトスイッチ: イネイブル、ディスエイブル切換 ●外形寸法

: 985(W) × 110(H) × 350(D)mm ●重量: 11kg ●付属品: メモリーカセッ
ト、接続コード、プラグ変換アダプター ●電源: 100V, 50/60Hz ●消費電
力: 28W



スタンド/ST-2B
ハードケース

- ① エコーやミキサー・アンプに接続します。
- ② ヘッドホンを接続します
- ③ リズムマシンやシーケンサーなどに合わせてアルベジオ
を演奏させる場合に使用します。
- ④ フットスイッチを接続して、ピアノのダンパースイッチと同
じ動きをします。
- ⑤ フットスイッチを接続して、足元でプログラムナンバー
を順番に変えていくことができます。
- ⑥ テープインターフェイスのための入出力ジャックです。
- ⑦ 音色をプログラマーにメモリーする場合やテープイン
ターフェイスを使用するためのスイッチです。また、メモ
リーの保護もします。



PARAMETER INDEX

パラメーター・インデックス

音をつくる時の音程や音色、音量などを決める要素をパラメーターといいます。従来のシンセサイザーは、各パラメーターごとにつまみを回して音づくりをしましたが、POLY-61ではすべてのパラメーターとそのつまみのセッティングを数字で表わして音づくりをします。また、そのセッティングを表す数字をバリューといいます。パラメーター・インデックスには、各パラメーターとそれらのバリューをシンセサイザーの各モジュールごとに分類してあります。

音づくりの方法

- ① プログラマー・セクションの PARAMETER スイッチを
押します。
- ② パラメーター・インデックスを見ながら、セッティングに
必要なパラメーターのナンバーを 1-8 のナンバー・

セレクト・ボタン(プログラマー・ボタン)を押して指定し
ます。

(たとえばVCFのCUTOFFを指定する場合、
CUTOFFのパラメーター・ナンバーは31です
から、3と1を押します。)

ューを調整します。バリューはインジケーターのVALUE
の部分に表示されます。これでセッティングをし、音づ
くりを行います。

- ④ ひとつのパラメーターのセッティングが終了したら、そのま
ま②と③の操作をくり返して、他のパラメーターのセッ
ティングをし、音づくりを行います。

アサイン・モードも充実。外部のシーケンサー、リズムマシンなどで演奏させることのできるアルベ
ジェーターと共に、より高い演奏効果が期待できます。

なんと64種類ものオリジナルサウンドをメモリー。欲しい音をワン・タッチで呼び出すことができます。
もちろん、プログラミングの後でも音色の修正がきめ細かくできるエディット機能も内蔵しています。
また新開発のプログラムアップ機能により、演奏中でもフットスイッチを使用してプログラムを順番
にチェンジすることが可能になりました。

プログラムライブラリーを無限に拡げるテープインターフェイス機能など、選すぐった機能を一台に
まとめ上げたPOLY-61。数々の名器を生み出してきたコルグが、シンセサイザーの歴史にまた
新しい1ページを書き加えました。

INDICATOR	PARAMETER		OCTAVE		WAVEFORM		PW/PWM		OCTAVE		WAVEFORM		INTERVAL		DETUNE		CUTOFF		RESONAN	
	PROGRAM NO.	VALUE	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2	1	2
89	68	11	12	13	21	22	23	24	31	32	4'	3	7	4'	2	5	4	6	63	7
		4	8	16	2	1	0	8	16	1	0	OFF	1	3	3	1	1	0	0	

←パラメーターの名称
←パラメーター・ナンバー
←バリューのレンジ
←シンセサイザーのモジュール